

穴の色表示

チュートリアル

穴の色表示_チュートリアル.zip



🔧 主な機能

- 穴のサイズ別で定義された色に一括で色を挿入
- パートの穴を一括分析して穴のサイズを一括抽出
- 穴のフィーチャー作業と同時に自動で穴の色を挿入

⚙️ 業務効果

- 穴の色でサイズを区別し、設計エラーを未然に防ぐ
- 穴の色が付与されたモデルを製造まで応用し、幅広い設計システムを具現できる
- 社内で規格されている穴の色を使用し、規則された設計プロセスを確立できる

💡 レッスン目標：レッスンを真似しながら穴の色表示の使用方法を学ぶ

穴の色設定

+

✎

✕

🗑️

| サイズ | 深さ | 色 |
|----------|---------|--------------|
| 10 | 2 | 117, 255, 85 |
| 4.0386 | 24.13 | 201, 151, 0 |
| 4.365625 | 203.2 | 250, 57, 255 |
| M3 | 0 | 123, 40, 232 |
| 203.2 | 21.3995 | 99, 250, 255 |

☒ リストにない穴を作成時に自動追加

インポート

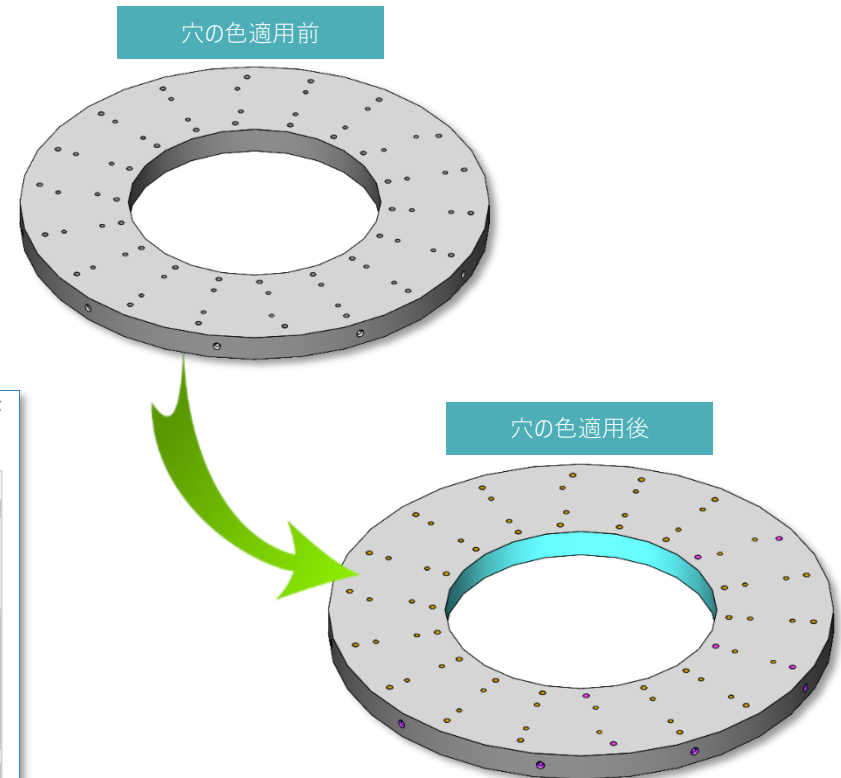
エクスポート

閉じる

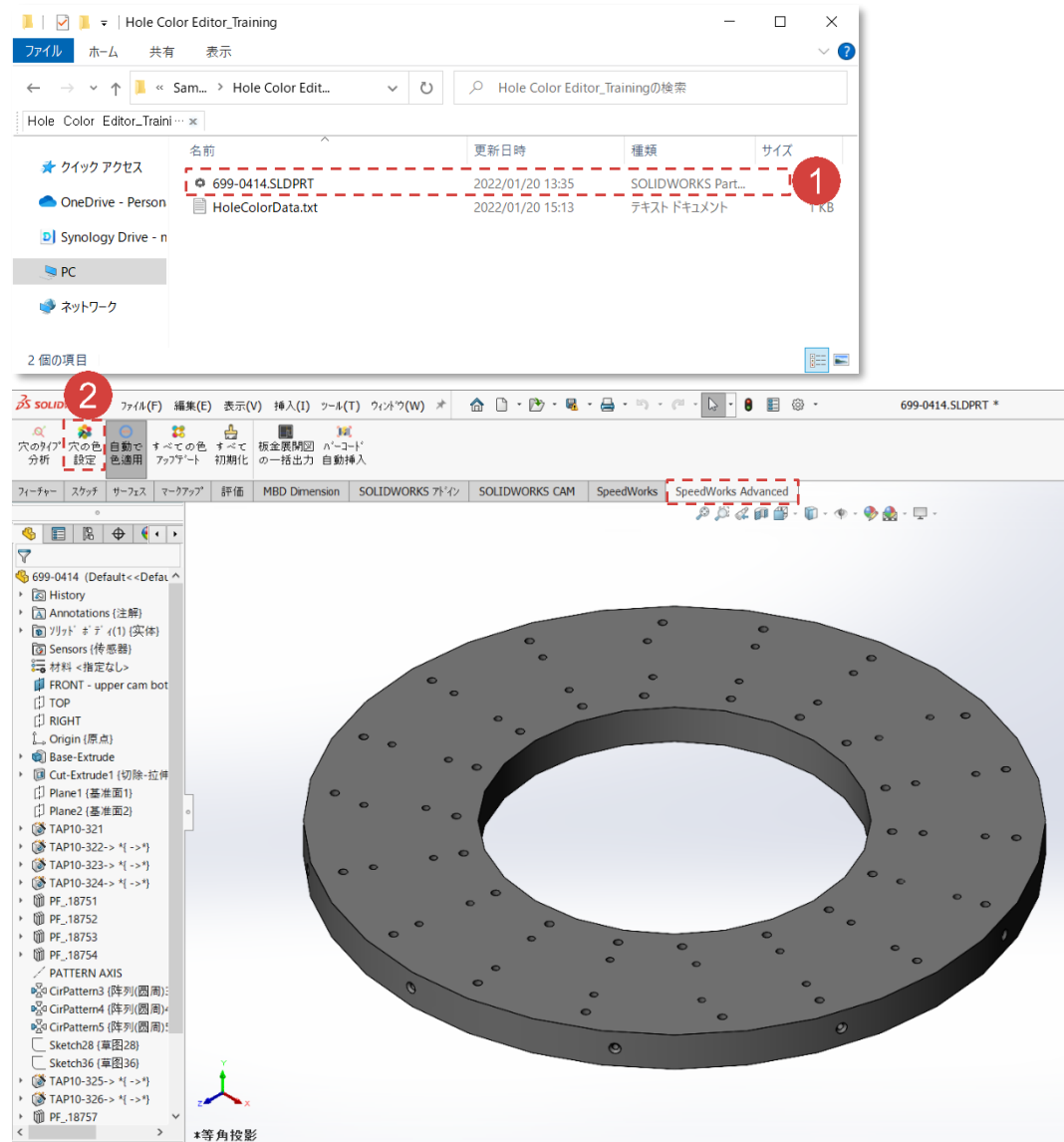
| 作成タイプ | 穴のタイプ | 直径 | 規格 | 深さ |
|---------|---------|----------|-----|---------|
| 穴ワイザード | レガシーホール | 4.365625 | | 203.2 |
| 円形パターン | レガシーホール | 4.0386 | | 24.13 |
| 円形パターン | レガシーホール | 4.0386 | | 24.13 |
| 円形パターン | レガシーホール | 4.0386 | | 24.13 |
| 円形パターン | レガシーホール | 4.0386 | | 24.13 |
| 穴ワイザード | レガシーホール | 4.0386 | | 24.13 |
| 穴ワイザード | レガシーホール | 4.0386 | | 24.13 |
| 穴ワイザード | レガシーホール | 4.365625 | | 203.2 |
| 穴ワイザード | レガシーホール | 4.365625 | | 203.2 |
| 穴ワイザード | 血穴 | M3 | ISO | 0 |
| 穴ワイザード | 血穴 | M3 | ISO | 0 |
| 押し出しカット | 押し出しカット | 200 | | 21.3995 |

穴の色設定でエクスポート

閉じる



- ① 例題のファイル中、699-0414.SLDPRТ を実行します。
- ② [SpeedWorks Advanced]タブ - [穴の色設定]を実行します。

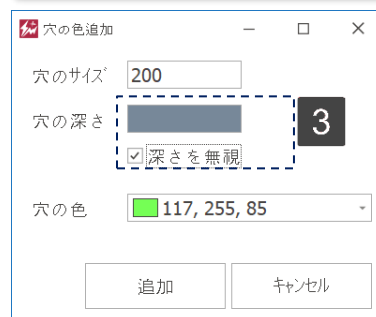
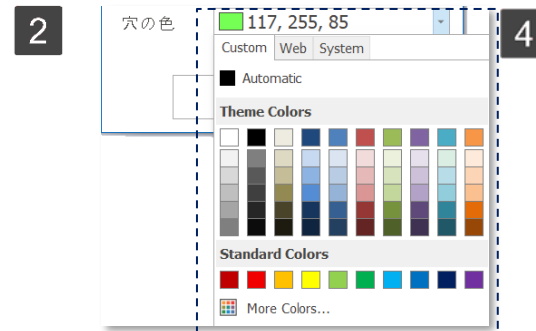
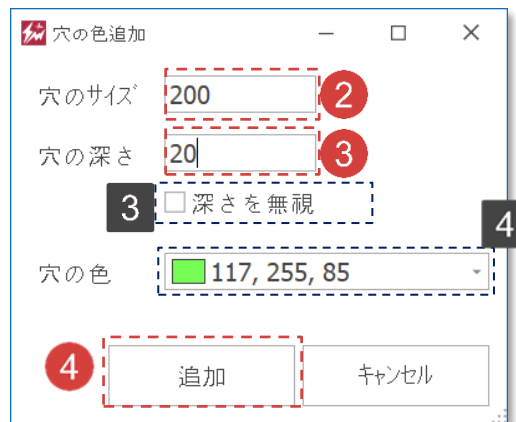


※ 例題のファイルはSpeedWorks HPのサポート
<https://speedworks.info> ページからダウンロードできます。

- ① [追加] ボタンをクリックします。
- ② [穴のサイズ] に 200を入力します。
- ③ [穴の深さ] に 20を入力します。
- ④ [追加]ボタンをクリックします。



- ① 該当の画面は「穴の色設定」の画面です。
- ② 該当の画面は「穴の色追加」の画面です。
- ③ [深さを無視]を選択すると、[穴の深さ]を使用せず、[穴のサイズ]を利用して穴の色を適用します。
- ④ [穴の色]を選択して穴の色を指定できます。指定しない場合、ランダムで色が付与されます。
- ⑤ 穴の色の情報が追加されている状態です。
- ⑥ 穴のサイズにマウスのカーソルを置くと、穴のサイズの入力方法についての内容を確認できます。



穴の色表示 - すべての色アップデート

- 1 [閉じる] ボタンをクリックします。
- 2 [SpeedWorks Advanced]タブ - [すべての色アップデート]を実行します。
- 3 モデルに指定した穴の色に適用されました。

1 [修正]はすでに入力された穴の色設定を修正することができます。

2 [削除]は入力された穴の色設定を削除することができます。

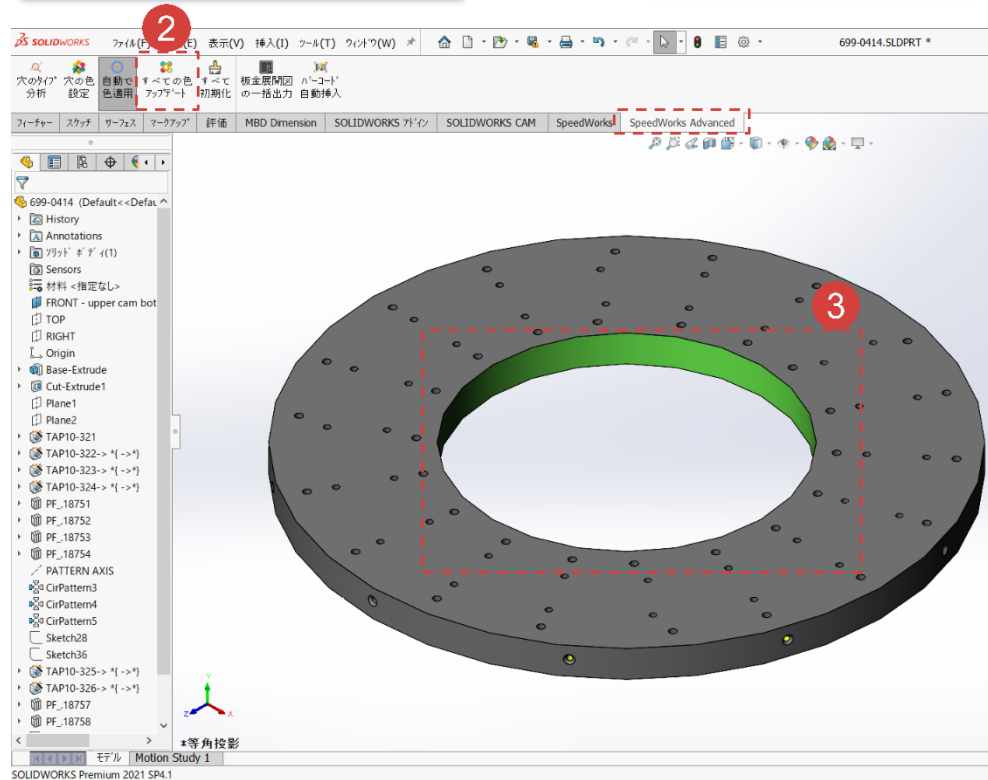
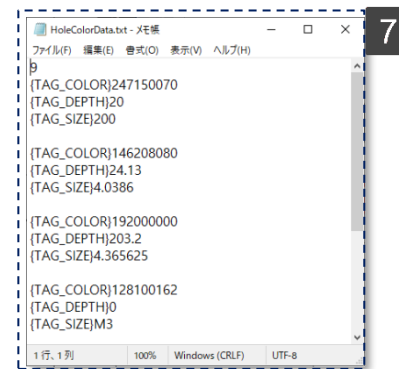
3 [すべて削除]で入力された穴の色設定を一括削除することができます。

4 [リストにない穴を作成時に自動追加] チェックボックスを活性化された状態でモデルに穴を作成する際、自動で穴の色設定が追加されます。

5 [インポート]を使用してエクスポートで保存した穴色の情報を読み込むことができます。

6 [エクスポート]を使用してテキストファイルで穴の色の情報をエクスポートできます。他のユーザーの穴の色に情報を共有して使用する際に便利です。

7 エクスポートされた [穴の色設定] ファイルです。



赤色の(1)で表示した部分を説明に沿って直接行います。
黒の四角形(7)で表示した部分は追加説明及び参考事項です。

穴の色表示 - 穴のタイプ分析

赤色の(1)で表示した部分を説明に沿って直接行います。
黒の四角形(1)で表示した部分は追加説明及び参考事項です。

1 [SpeedWorks Advanced]タブ - [穴のタイプ分析]を実行します。

2 [穴の色設定でエクスポート]をクリックします。

3 [OK] ボタンをクリックします。

4 [SpeedWorks Advanced]タブ - [穴の色設定]を実行します。

5 追加された内容確認後、[閉じる]をクリックします。

1 該当の画面は「穴のタイプ分析」の画面です。

2 [作成タイプ] 穴の作成フィーチャー種類を自動分析して表示します。

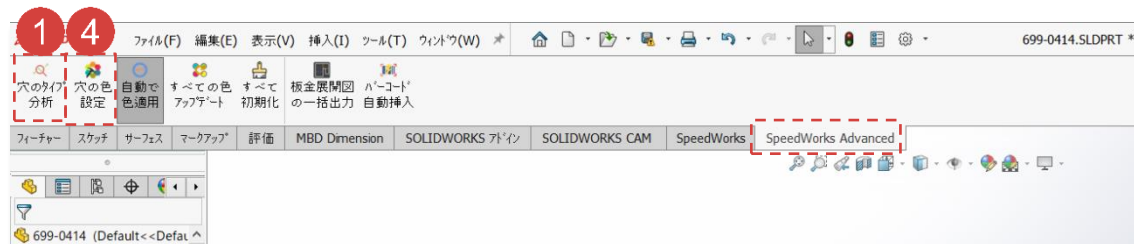
3 [穴のタイプ]から穴ウィザードで作成した穴のタイプを確認することができます。

4 [直径] 押し出しカットで作成した穴は直径サイズで表示され、穴ウィザードで作成した穴はサイズで表示されます。

5 [規格] 穴ウィザードで作成した穴の標準規格の情報が表示されます。

6 [深さ] 穴の深さの情報が表出されます。

7 [穴のタイプ分析]で自動追加された穴の色です。



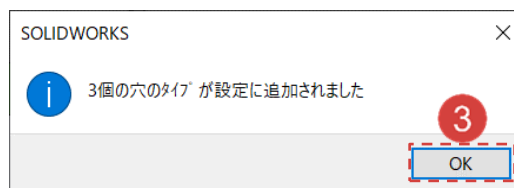
穴のタイプ分析

モデル内の穴仕様リスト

| 作成タイプ | 穴のタイプ | 直径 | 規格 | 深さ |
|---------|----------|----------|-----|---------|
| 穴ウィザード | リガシールホール | 4.365625 | | 203.2 |
| 円形パターン | リガシールホール | 4.0386 | | 24.13 |
| 円形パターン | リガシールホール | 4.0386 | | 24.13 |
| 円形パターン | リガシールホール | 4.0386 | | 24.13 |
| 穴ウィザード | リガシールホール | 4.0386 | | 24.13 |
| 穴ウィザード | リガシールホール | 4.0386 | | 24.13 |
| 穴ウィザード | リガシールホール | 4.365625 | | 203.2 |
| 穴ウィザード | リガシールホール | 4.365625 | | 203.2 |
| 穴ウィザード | 皿穴 | M3 | ISO | 0 |
| 円形パターン | 皿穴 | M3 | ISO | 0 |
| 押し出しカット | 押し出しカット | 200 | | 21.3995 |

2 穴の色設定でエクスポート

閉じる



穴の色設定

| サイズ | 深さ | 色 |
|----------|-------|--------------|
| 200 | 20 | 117, 255, 85 |
| 4.0386 | 24.13 | 201, 151, 0 |
| 4.365625 | 203.2 | 250, 57, 255 |
| M3 | 0 | 123, 40, 232 |

7

リストにない穴を作成時に自動追加

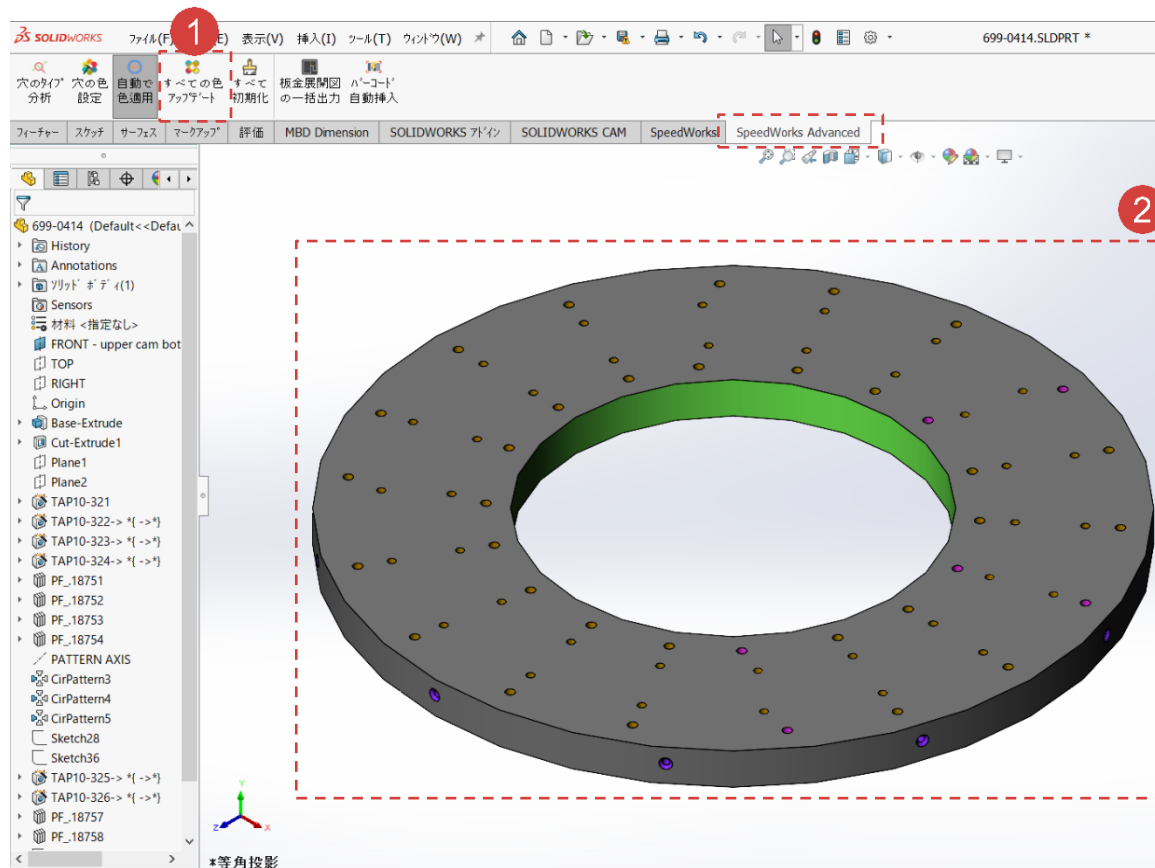
5

インポート エクスポート 閉じる

穴の色表示 - すべての色アップデート

赤色の(1)で表示した部分を説明に沿って直接行います。
 黒の四角形(2)で表示した部分は追加説明及び参考事項です。

- 1 [SpeedWorks Advanced]タブ - [すべての色アップデート]を実行します。
- 2 モデルに新規追加された穴の色で適用されました。

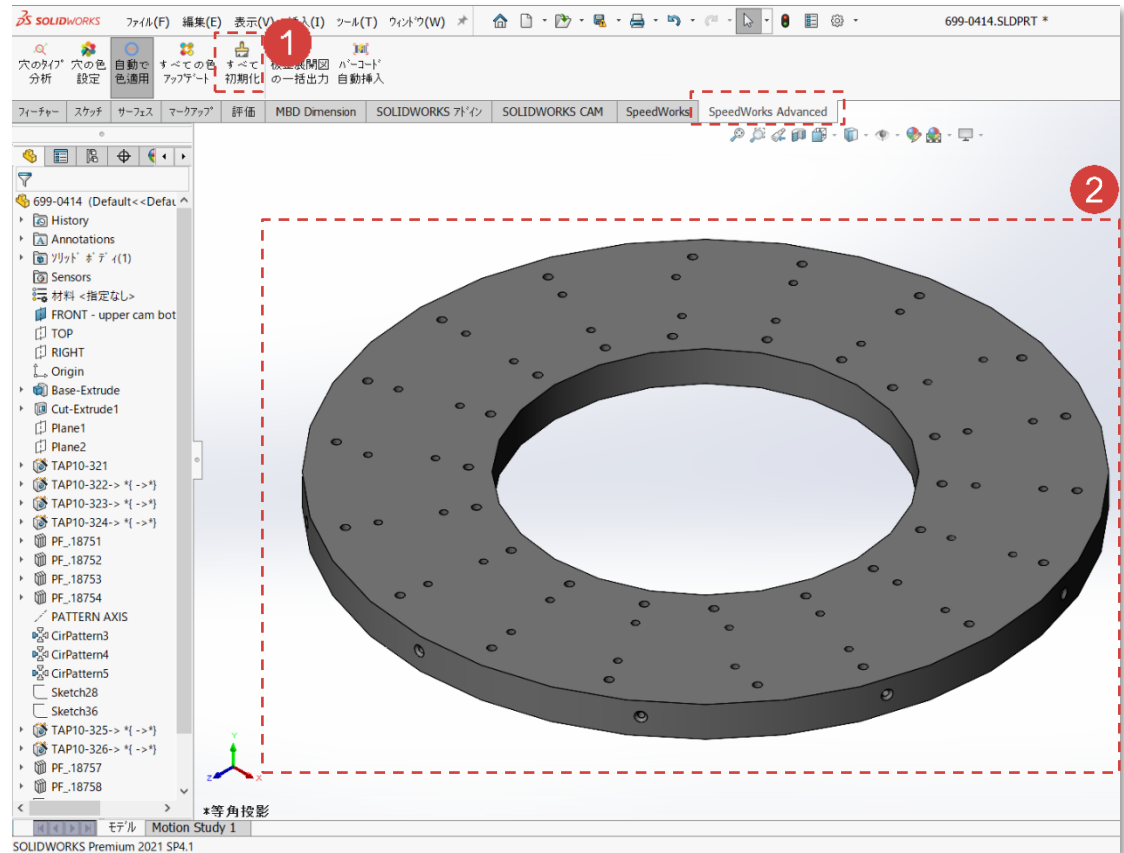


穴の色表示 - すべて初期化

赤色の(1)で表示した部分を説明に沿って直接行います。
 黒の四角形(1)で表示した部分は追加説明及び参考事項です。

- 1 [SpeedWorks Advanced]タブ - [すべて初期化]を実行します。

- 2 モデルに穴の色がすべて削除されました。



穴の色表示 - 穴の色設定をインポート

赤色の(1)で表示した部分を説明に沿って直接行います。
黒の四角形(1)で表示した部分は追加説明及び参考事項です。

- 1 [SpeedWorks Advanced]タブ - [穴の色設定]を実行します。
- 2 [インポート] ボタンをクリックします。
- 3 例題のファイル中、HoleColorData.txtを選択します。
- 4 [開く] ボタンをクリックします。
- 5 [新しく読み込む]を選択します。
- 6 [OK] ボタンをクリックします。
- 7 [閉じる] ボタンをクリックします。
- 8 [SpeedWorks Advanced]タブ - [すべての色アップデート]を実行します。

1 該当の画面は「上書きの確認」画面です。

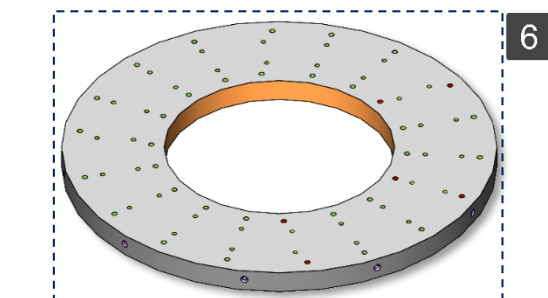
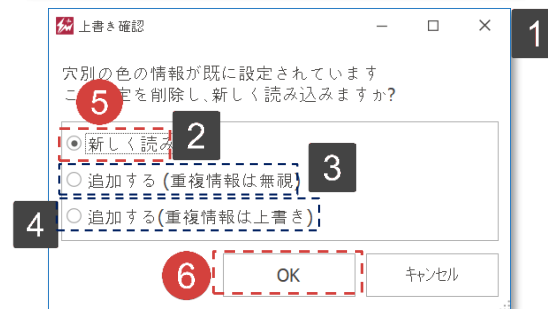
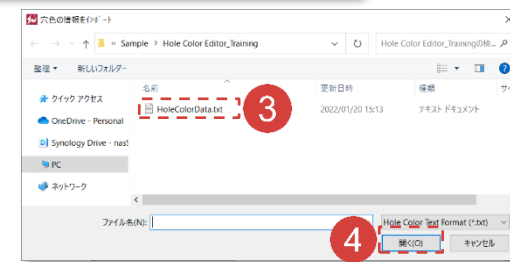
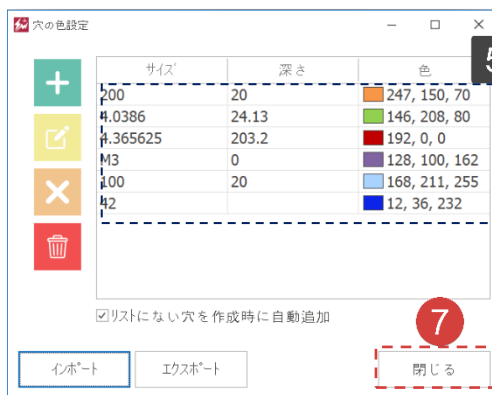
2 [新しく読み込む]はすでに入力された穴の色の情報を削除し、穴を新しく追加します。

3 [追加する(重複情報は無視)]は既存しないサイズの穴のみ追加します。

4 [追加する(重複情報は上書き)]は穴のサイズが重複される穴の色を新しい穴の情報に上書きします。

5 インポート済みの穴色の設定です。

6 変更済みの穴の色設定情報でアップデートされました。



1 [SpeedWorks Advanced]タブ - [自動で色適用]を選択し、押されている状態で設定します。

2 [フィーチャー] - [穴ウィザード]をクリックします。

3 下の規格で[タイプ]情報を入力します。

穴タイプ: 座ぐり穴

標準規格: ISO

タイプ: 六角ボルトC級 ISO 4016

穴仕様 - サイズ: M5

押し出し状態: はめ込み

4 [位置]タブを選択します。

5 モデルの上の平面を選択します。

6 モデルの任意場所の2ヶ所を選択します。

7 [OK] ボタンをクリックします。

8 穴の作成と同時に色が適用されます。

1 穴の色設定に穴色の情報が自動追加されます。

